

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2021/12/02

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	33.73	-0.02
JPY/THB	0.2992	0.0013
USD/JPY	112.78	-0.39
EUR/THB	38.19	-0.05
EUR/USD	1.1320	-0.0018
USD/CNH	6.372	0.005
SGD/THB	24.71	0.00
AUD/THB	23.98	-0.05
USD/INR	74.91	-0.26
USD Index	96.03	0.03

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	1.195	0.016
10Y (THB)	1.894	0.032
5Y (USD)	1.135	-0.024
10Y (USD)	1.404	-0.041

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	1,781.6	8
WTI (Oil)	65.57	-0.61
Copper	9,444.0	1.5

Stock

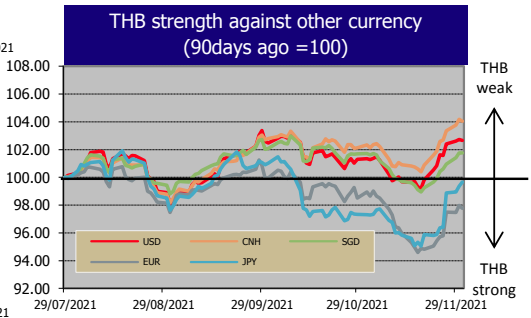
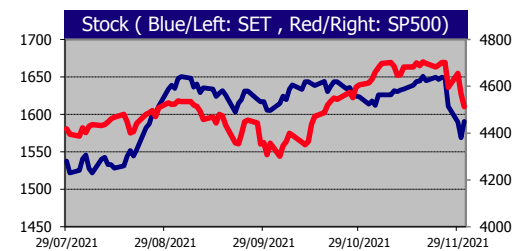
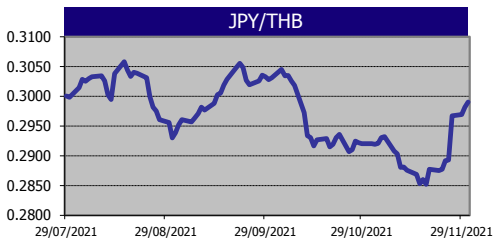
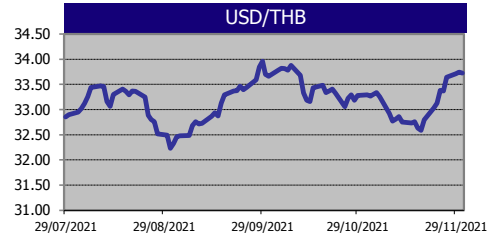
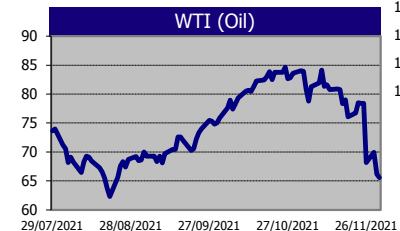
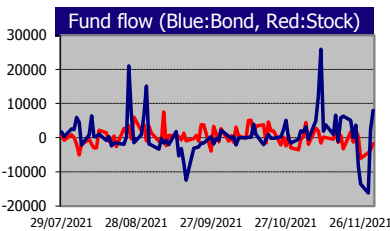
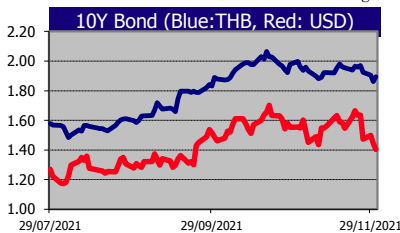
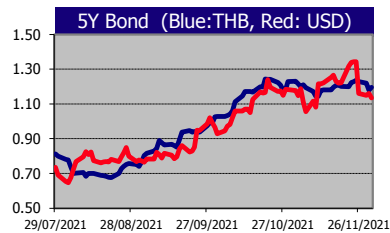
	Close	CHANGE
SET (TH)	1,590.81	22.12
NIKKEI (JP)	27,935.62	113.86
DOW (US)	34,022.04	-461.68
S&P500 (US)	4,513.04	-53.96
SHCOMP (CN)	3,576.89	13.00
DAX(GER)	15,472.67	372.54

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	(1,731)	1804.4
Bond net flow	8,006	5783.0

*compared with previous day

(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

・昨日のドルパーツは横ばい推移。バンコク時間は33.70近辺でオープン。世界でオミクロン株のコロナ感染が確認される中、タイでは感染したとの発表がなされておらず、ドルパーツは横ばいで推移。NY時間終盤には、米国内でもオミクロン株の感染が確認されたことで、米株3指数は日中高値から3%超の下落。年末の薄い流動性の中でボラティルな展開が続くも、ドルパーツへの反応は限定的で33.70近辺でクローズした。

●ドル円その他

・昨日のドル円は上昇後に反落。東京時間は113.30円近辺でオープン。前日にパウエルFRB議長がテーパリングの前倒しを支持したことを受けて、米金利は上昇基調で推移し、ドル円も113.60円近辺まで上昇。しかしNY時間に米国でオミクロン株の感染が確認されたことを受けて米株は急落。楽観的な見通しが強まっていた中での急落でVIX指数は1年ぶりに30台をブレイク。ドル円も引けにかけて下落を辿り、結局112.75円近辺でクローズした。

Bangkok Dealer's Eye

オミクロン株の出現により市場がリスクオフの様相を強める一方、パウエルFRB議長はインフレ圧力の高まりを理由に、テーパリングのペース加速を示唆、米金利市場はブレーキとアクセルを同時に踏まれた格好となりました。結果、パウエル議長の発言があった当日(11/30)の値動きは、政策金利に敏感な短期金利が上昇し、中長期の経済成長率に敏感な長期金利が低下するという、教科書通りのフラットニングになりました。気になるのは、これまで足元のインフレを一時的としてきたパウエル議長が、再任指名が決まったこのタイミングでインフレ懸念を強めてきたことです。これまで市場との丁寧なコミュニケーションに定評があったパウエル議長にしては唐突感のあるタイミングで、もしかすると支持率が低迷するバイデン大統領に背中を押された面もあるかも知れない、という印象があります。

いずれにしてもオミクロン株とFRBテーパリング加速の組み合わせは、リスクオフ、フラットニング、ドル高を生じさせるものと考えます。ドルタイパーツについても目先パーツ安方向の値動きを予想します。(池澤)